

お知らせ

国家公務員「税務職員採用試験」(高校卒業程度)

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか？

- ▼受験資格 ①令和6年4月1日において高校または中等教育学校を卒業後3年を経過していない者及び令和7年3月までに高校または中等教育学校を卒業する見込みの者②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者
▼受験申込受付期間 6月14日(金)から6月26日(木)まで
▼受験申込方法 インターネット申込みとなります。(国家公務員試験採用情報NAVI)
▼第1次試験日 9月1日(日) 仙台国税局人事第二課試験研修係

宅地内漏水による水道料金の軽減

道路下の配水管から各家庭につながる宅地内の給水装置(給水管、止水栓、蛇口など)は個人財産です。使用上または所有者が維持管理を行うことが原則となっています。宅地内の漏水の場合については、至急町指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。メーター手前の箇所でも漏水し水道料金に反映しない場合についても修理代は自己負担となります。

022-2663-1111 (内線3236) 人事院東北事務局 022-221-2022



試験概要 QR コード

伊達地方衛生処理組合職員募集(大学卒業程度)

令和7年度採用の伊達地方衛生処理組合職員の採用試験を実施します。
▼職種及び採用予定 行政1名 機械1名
▼受験資格 平成元年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学は除く)を卒業した者または令和7年3月末日までに卒業見込みの者
▼試験日及び場所 第1次試験 7月14日(日)福島県立福島西高等学校 第2次試験 後日通知

水道管の水漏れ発見にご協力ください

町では、毎年専門業者に委託して漏水調査を実施し、漏水の発見・調査に努めています。引き続き貴重な水を無駄にしないためには皆さまの協力が不可欠です。もし、「いつもと比べて自宅の水道の水圧が弱くなった」、「道路上や排水溝などで原因不明の水が流れている」など漏水の疑いのある場所を発見したら、上下水道課へご連絡ください。
090-12796-5300 (夜間休日)

夏休み親子下水道探検隊 参加者募集

- 日時 7月28日(日) 午前10時から正午(第1回目) / 午後2時から午後4時(第2回目)
■会場 県北浄化センター(大字徳江字上悪戸46-1)
■対象 小学3年生から6年生までの児童とその保護者(保護者同伴が必要です)
■内容 施設見学、微生物観察、水質実験など
■参加料 無料
■申込方法 下水道公社ホームページの申込みフォームから申込みとなります。
■申込期間 7月17日(木)まで



申込みフォーム QR コード

県北浄化センター ☎585-1601

介護助手募集

町の高齢者施設では、福祉資格や経験が不要の「介護助手」を募集しています。直接的な介護業務ではなく、清掃や配膳・下膳など、介護の周辺業務を行います。ご自身のライフスタイルに合わせて無理なく働いてみませんか？お気軽にお問い合わせください。
福島県福祉人材センター ☎521-5662



福島県人材センター ホームページ QR コード

救急講習受講者募集

伊達地方消防組合では、実技救急講習を実施します。大切な人の命を守るため、救急に関する知識や技術を学びませんか。

▼日時 6月9日(日)午前10時から正午(第1回) 8月4日(日)午前10時から正午(第2回)
▼場所 伊達地方消防組合消防本部2階多目的ホール
▼講習内容 心肺蘇生法・AED使用法・怪我の処置
※受講日までにWEB講習(eラーニング)約60分を受講する必要があります。詳しくは、中央消防署へお問い合わせください。
▼募集定員 20名程度
▼申込方法 電話または直接中央消防署へお申込みください。
▼申込期限 各回の開催3日前まで(定員になり次第締め切り)
▼対象者 中学生以上
▼受講費 無料
▼伊達地方消防組合消防本部・中央消防署救急係 ☎575-4101

令和6年度給水装置工事主任技術者試験

令和6年度給水装置工事主任者試験が次のとおり行われます。

国見の民話 かるた



父42才の子

【すて子するまねしてひろう】

【第十四回】捨て子の風習

昔、父親が33歳・42歳・49歳の時に生まれた子は不幸せになるとか、親不孝になるといふ言い伝えがあった。厄を流すためにその子を川に捨てる風習があったといわれています。川に流すといっても「はんぎり」という洗濯をするために川に入れて、お寺の弁天様の川上から流して、やり橋の下をくぐらせてから飯親に拾ってもらおう儀式だそうで、丈夫な子に育つと言われていました。捨て子が飲ませてくれるような場合は、一生お付き合いをしたといえます。また、「六月歯(むつきば)」といって、赤ちゃんの歯が早く生えたのは縁起が悪いという言い伝えから赤ちゃんを同じように川に流し他人に拾ってもらっていたそうです。今から100年くらい前まではよくあったそうです。